

# 商工かほく

1

URL <http://kahoku.biz/>平成29年1月  
第74号〈編集・発行〉かほく市商工会 かほく市高松ク42番地1  
TEL 076-282-5661 FAX 076-282-5663

新年明けましておめでとうございます。  
皆様には健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
また、旧年中は商工会の事業に格別にご支援、ご協力を賜り厚く  
お礼を申し上げます。

昨年の石川県の経済は北陸新幹線の開業効果が持続し、観光に  
関連した業種はひき続き好調に推移して交流人口の拡大にも貢献  
した一年であります。

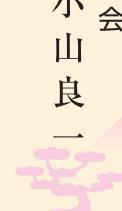
総じて、景気回復の流れが続いたものの業種ごと、地域ごとに  
浮き沈みがでたかたちとなりました。かほく市内ではその効果も  
限定的で景気回復の感触を得られていない事業者が多いというふ  
うに思われます。

そのような状況の中、商工会では経営発達支援事業が国から石  
川県下で二番目に採択され、これから事業として事業者の革新  
と地域資源の魅力向上をはかりながら「元気」がかたちになるよう  
取り組みをしていきます。また、「行きます。聞きます。提案します」  
を実行して新たな会員獲得や経営支援に努めるとともに企業ドッ  
ク制度や持続化補助金など支援策を有効に活用し、企業の成長、  
強化に取り組んでいきます。

本年は『酉年』であります。  
酉のつく年は商売繁盛につな  
がると言われており、商売を  
している者にとってはよい年  
になります。なるといふわれてお  
ります。皆で羽ばたけるよう  
に元気を出して夢と希望を持  
て年になりますようお祈り  
申し上げますとともに、皆様  
のご健勝と会員企業の発展を  
祈念し、新年のご挨拶といった



新年のごあいさつ

かほく市商工会  
会長 小山 良一

## 目次

- P2.3 明日へチャレンジ  
青年部視察研修  
河北森本広域商工会協議会工業振興事業研修会
- P4 新春特別講演会  
あったか雑炊・鍋まつり  
傷害共済について
- P5 経営発達支援計画事業支援推進事業セミナー  
雇用保険の運用拡大／職員Q&A  
確定申告個別指導日程表  
11月号読者プレゼント当選者発表
- P6 事業所紹介／お知らせ／編集後記



# チャレンジ



食工房ファミーリエ

大塚 信夫 氏

企業名

かほく市木津ハ90-11

076-205-6750 FAX076-205-6750

代表者

大塚 信夫 氏(51歳)

創業年

2001年10月

業種

食肉製品製造業

取材

広報委員 山本 要一 山本巻「ム

かほく市内の企業をシリーズで紹介しています。  
今月はかほく市のブランドポーク「豚輝」をはじめ、厳選した食肉を使用した「こだわりの商品開発」に日々努力している食肉製造の企業を紹介します。

うに商工会の会報などに記載する  
ことで、知つて頂く方が認知度向  
上につながると考えています。

商品が並んでいたとしても、例え  
ば当社のソーセージは1袋500円以上するので選択されづらいと  
思います。このような高額になる  
理由は厳選した材料を使い、ひとつ一つ手作りしているためどうし  
ても手間がかかりコストが高くな  
ります。「なぜそんなに高い手段  
になるのか」という疑問点はこの  
商品になるまでの過程を知らない  
人は見ただけでは伝わらないから  
です。

山本 本日はお忙しいなか、お時  
間を頂きまして誠にありがとうございます。広報委員の山本です。  
よろしくお願ひいたします。

大塚 こちらこそ、よろしくお願  
ひいたします。

山本 うちの家内がファミーリエ  
さんのことを知つており、商品に  
興味があつて、しつかり聞いてく  
るよう言われました。私自身、今  
まで大塚さんの存在を知らず、ま  
たかほく市にハム・ソーセージを  
製造している事業所があることも  
知りませんでした。広報や宣伝は  
どのように行つていますか。

大塚 実は今までチラシを撒く広  
告などは行つたことがありません。  
うちで作つている商品はチラシを  
撒いたからといって効果が出ると  
は思わず、広告に関してはこのよ  
うな仕事のお話を聞く機会があり、そ

の仕事に興味を持ち、そこで働か  
せて頂くことになりました。その  
仕事とはハムやソーセージなどを  
製造するところで、3年間そこで  
修業させて頂きました。現在では  
その方は高齢で廃業されています。

私はそこで培つた技術を活かすべ  
く、平成13年10月に独立開業致  
しました。しかし、わずかな自己資  
金での開業であり、設備などに資  
金がかかり開業したものその後  
12年間は惣菜用などの下請けの仕  
事が大半で、自分の商品を売り出  
すまでにはいきませんでした。そ  
んな状況化であつても将来の夢は  
常に前向きに進んでいます。商品  
販売に関してはどのようにお考  
えですか。

山本 ひとつ一つの積み重ねで、  
昨年が独立開業して丁度15周年、  
その節目に工場の一角にこのよう  
な店舗開業ができ、また一步前進  
できましたと嬉しく思っています。

山本 なるほど。ところで、大塚  
さんはこの仕事をやろうと思つた  
ときかけはなんですか。

大塚 若いころは都会の空気に憧  
れ東京でサラリーマンを数年して  
いましたが、なんとなく都会生活  
に違和感を覚えるようになり地元  
に戻りました。その後、特別な当  
事の話をしておりました。伊藤の

ができ、地盤整備も幸運に恵まれ進めることができました。「風」が吹いたんですね。がむしゃらに頑張つてどうにもならないことが、「風」が吹いてそれを素直に受け入れることでチャンスに恵まれ、目標の実現に結びついでそれが実感できた瞬間でした。

山本 「食」に関しては消費者がそのような行動をするようになつてゐるのですね。ハムやソーセージの作り方もこれだけインターネットが盛んになると製造方法も調べ、商品知識が簡単に入手でき安全でないものは買わない本物志向になるのも頷けます。

大塚 しかし、うちの商品を受け入れてもらうにはまだ厳しい現状があります(笑)。各地にいろんな業者があつて、同じような商品を販売していますが、この業界においては変わつたオリジナル商品を販売してもそんなに売れません。変わつたものは敬遠されるのがせきの山、先ず、スタンダードがわざかで、他県に比較すると少なく、県民の皆さんのが手作りのハムやソーセージを食する機会がほとんど少ないのが現状でした。

大塚 石川県でこの業種は同業者  
がわざかで、他県に比較すると少  
なく、県民の皆さんのが手作りのハ  
ムやソーセージを食する機会がほ  
ど少ないのが現状でした。商品は値段が安く、主にお子さん  
の弁当に入れる「おかずの付合せ」  
となりメインの食材になることは  
ありません。1本40円から50円の  
ものがいきなり100円以上にな  
ると高額なイメージとなり購入す  
る人が躊躇されます。ところが、  
九州や信州などでは食肉加工文化  
が浸透しており、手作りの加工製  
造会社が多数存在し、そのうち数  
件は都会に進出しており新宿の伊

勢丹などに出店し販売しています。  
また近年、消費者が安心安全な食  
物を要求するようになり、拍車を  
かけるように地方の物が売れるよ  
うになつてきました。インターネットで購入することもできるようになつてきました。

山本 「風」が吹いたんですね。がむしゃらに頑張つてどうにもならないことが、「風」が吹いてそれを素直に受け入れることでチャンスに恵まれ、目標の実現に結びついでそれが実感できた瞬間でした。

山本 「食」に関しては消費者がそのような行動をするようになつてゐるのですね。ハムやソーセージの作り方もこれだけインターネットで調べ、商品知識が簡単に入手でき安全でないものは買わない本物志向になります。

大塚 しかし、うちの商品を受け入れてもらうにはまだ厳しい現状があります(笑)。各地にいろんな業者があつて、同じような商品を販売していますが、この業界においては変わつたオリジナル商品を販売してもそんなに売れません。変わつたものは敬遠されるのがせきの山、先ず、スタンダードがわざかで、他県に比較すると少なく、県民の皆さんのが手作りのハムやソーセージを食する機会がほとんど少ないのが現状でした。商品は値段が安く、主にお子さん

の弁当に入れる「おかずの付合せ」となりメインの食材になることはありません。1本40円から50円のものがいきなり100円以上になると高額なイメージとなり購入する人が躊躇されます。ところが、九州や信州などでは食肉加工文化が浸透しており、手作りの加工製造会社が多数存在し、そのうち数件は都会に進出しており新宿の伊勢丹などに出店し販売しています。また近年、消費者が安心安全な食物を要求するようになり、拍車をかけるように地方の物が売れるようになりました。

山本 「風」が吹いたんですね。がむしゃらに頑張つてどうにもならないことが、「風」が吹いてそれを素直に受け入れることでチャンスに恵まれ、目標の実現に結びついでそれが実感できた瞬間でした。

山本 「食」に関しては消費者がそのような行動をするようになつてゐるのですね。ハムやソーセージの作り方もこれだけインターネットで調べ、商品知識が簡単に入手でき安全でないものは買わない本物志向になります。

大塚 しかし、うちの商品を受け入れてもらうにはまだ厳しい現状があります(笑)。各地にいろんな業者があつて、同じような商品を販売していますが、この業界においては変わつたオリジナル商品を販売してもそんなに売れません。変わつたものは敬遠されるのがせきの山、先ず、スタンダード



工房の一角にショップ開店

**大塚** お母さんを連れて買いに来ることもありますよ。笑。すべて機械で作るのではなく手作りの良さを伝えること、子供たちには自分が口にしている「食べ物」がどのような流れで食卓の皿に乗っているのかを知つてもらい、いいものを経験で見分ける力を養つてほしいと思っています。

**山本** 見分ける力、大切なことです。  
**大塚** 食は生命にかかわるものですからいいものを選んではいいと思っています。そして、何かの折に「ファミーリエのあが食べたいない」と思うようになつて頂けたらありがたいです。それから、当店の商品はかほく市のブランド

ンナー」を寄付させて頂き、七塚小学校の子供と一緒に給食を食べながら製造方法などを説明する機会を頂きました。子供たちは値段に関係なく美味しいものは美味しい欲しいものは欲しいと素直に感じたまま行動に移します。子供がお母さんを連れて買いに来ることもありますよ。笑。すべて機械で作るのではなく手作りの良さを伝えること、子供たちには自分が口にしている「食べ物」がどのような流れで食卓の皿に乗っているのかを知つてもらい、いいものを経験で見分ける力を養つてほしいですね。

**大塚** しかし、うちには「この商品があるから」という主力商品がなく、柱となるものがあれば供給安定が見込めていいと思っています。今のところ自分が美味しいと感じたものを素材として、試作商品を作っています。農家の方が持った商品製造の熱い思いを聞かせて頂き、参考になることも多くありました。また、大変お忙しいところ、お時間をいただき誠にありがとうございました。ますますのご発展と

**山本** 意欲的ですね。  
**大塚** しかわ里山振興ファンドに採択されました。ボーグ「豚輝」を使用しており、数年前からかほく市の「ふるさと納税」の返礼品として県内外に発信しています。最近はイノシシを使つたジビエの商品開発も進めています。昨年はこのイノシシで「いかわ里山振興ファンド」に採択されました。

で、機械工場のイメージではなく、私が手間暇をかけて仕上げている工房をイメージしています。工場に入つて作業しているより、工房にこもつて作品を作るイメージの方が「夢」があつていいでしょう。(笑)この「夢」が世間に出てたとき、どこにでもあるものではなく「こだわつたもの」であればその方に賛同してくれる人がいると思います。

**山本** なるほど。「夢」のある作品を売る大切なことです。今回はハム・ソーセージなど肉を使つた商品製造の熱い思いを聞かせて頂き、参考になることも多くありました。また、大変お忙しいところ、お時間をいただき誠にありがとうございました。ますますのご発展と今後のご活躍をお祈りいたします。



小学生の職場見学



ウインナーの製造

## 河北・森本広域商工会協議会 工業振興事業研修会

12月16日(金)、かほく市・津幡町・内灘町・森本の各商工会が合同で工業振興事業研修会を実施いたしました。

今回は23名が参加し、高松に本社を置く㈱梶製作所及びカジレーネ㈱を訪問いたしました。

研修では㈱梶製作所の梶司郎専務よりカジグループ各企業の紹介説明を受けた後、㈱梶製作所及びカジレーネ㈱の工場見学を行いました。海外進出やブランド商品の立ち上げなど意欲的な取り組みについての貴重なお話を伺うことができ、有意義な研修となりました。



## 青年部 観察研修

12月4、5日の一泊二日で九州方面へ観察研修を実施いたしました。

一日目の福岡では「一蘭の森」工場、大宰府天満宮、博多食と文化の博物館などを見学し、二日目は佐賀の九州セキスイハイム工業㈱工場を見学しました。

特に二日目のセキスイハイム工業の工場は、今年5月にできたばかりの新工場で、全国の同社工場の中でも最新鋭の設備が導入されていました。工場見学における環境も充実しており、同社独自のユニット工法について理解を深めることができました。

また、耐震実験施設では、過去に日本を襲った様々な大地震を体験することもでき、参加者全員貴重な体験をさせていただきました。

